



広報かまくら

令和5年度予算

ミライへ 育む予算

子育て環境
を育む

災害に強いまち
を育む

鎌倉の魅力
を育む

今年度の予算は、昨年度の「ミライツクル予算」に続き、
「ミライへ育む予算」をテーマに編成しました。

未来を担う子どもたちを育てる環境の整備、災害に強いまちづくり、
鎌倉の魅力をさらに向上させる取り組み、
の3本を柱にした内容となっています。

今年は、関東大震災から100年目にも当たります。

安全・安心を確保し、市民がいきいきと活動できるこのまちから、
子どもたちが伸びやかに成長して巣立ち、
未来を創っていくことを願っています。



鎌倉市長
松尾 崇



鎌倉市は持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みを推進しています。

詳細は2・3面へ

災害に強いまちを 育む

災害にしっかり対応できる拠点を整備

本庁舎等整備事業 **3億 6,235 万円**
災害発生時に司令塔となる新庁舎の整備のため、引き続き基金の積み立てや新庁舎等整備に向けてできる準備を進めます。

消防機能の整備・充実

消防施設整備事業 **1億 1,000 万円**
雪ノ下での消防施設整備に向け、用地を取得します。



指令活動事業

1億 156 万円
消防・救急デジタル無線設備や高性能消防指令センターの運用、新たな指令センターの更新に向けた設計を行います。

道路・橋りょう・河川の計画的修繕

道路維持補修事業・河川維持補修事業ほか **9億 3,312 万円**
大船駅東口ペDESTリアンデッキの修繕をはじめ、道路や橋りょうの計画的修繕を行います。河川管理施設の維持管理や水害防止などのための浚渫(川底の土砂除去)作業などを行います。

鎌倉の魅力 を 育む

活力あるまちづくりに向けて

深沢地域整備事業 **2億 9,533 万円**
土地区画整理事業の事業計画認可に向けて手続きを進めます。事業区域周辺道路整備計画を策定し、周辺道路の整備に向けた予備設計を行います。深沢地区まちづくりガイドラインに基づき、具体的な方策の検討を進めます。引き続き、県・藤沢市と新駅設置を含む深沢・村岡地区の一体的なまちづくりを進めます。

商工業振興事業

2,785 万円
鎌倉市商工業振興計画(働くまち推進計画)に基づき、若年層の起業ノウハウ習得への支援、市外企業のサテライトオフィス設置への補助および中小企業の経営基盤強化に対する支援の拡充を行います。

スマートシティ推進事業

2,234 万円
対面だけでなく、オンライン上でも多様な市民の意見や議論を展開して政策に結び付けるプラットフォームを運営します。官民共創による新たなサービスを創出するデータの連携基盤を運用します。

地震・風水害から市民の生命・財産を守る

がけ地対策事業 **1億 4,988 万円**
引き続き、既成宅地などにがけ崩れや土砂流出への防災工事を助成します。急傾斜地崩壊危険区域で防災工事に係る費用を負担するとともに、市民などから工事相談を受けた箇所(の早期指定や崩壊防止工事の促進を県に要請します。

避難対策推進事業

8,941 万円
津波避難誘導標識、災害時における市民や帰宅困難者用の備蓄品を整備します。新たに、分かりやすい表現を盛り込んだハザードマップを作成するとともに、トイレトレーラー(移動設置型トイレ)を配備します。



災害に強い下水道を整備

持続型下水道再整備事業 **1,881 万円**
災害に強い下水道の再整備に向け、長期的な下水道整備の基本計画である鎌倉市公共下水道事業全体計画の変更に向けた検討を進めます。

文化遺産・歴史遺産の整備

日本遺産事業 **1,168 万円**
日本遺産いざ鎌倉協議会を中心に、平成28年に認定された日本遺産のストーリーを通じ、鎌倉の魅力を国内外に発信する案内板や刊行物の整備のためのコンテンツを作成します。また、事業推進のための組織整備を行います。

史跡環境整備事業

7,634 万円
新たに、史跡北条氏常盤亭跡の崩落対策工事に向けた基本設計、史跡浄光明寺境内崩落対策工事に向けた事前調査、史跡大町釈迦堂口遺跡の暫定公開に向けた整備を行います。

文学館大規模修繕事業

7,511 万円
老朽化した鎌倉文学館の文化的価値の保存、活用、バリアフリー対策のエレベーター設置および土砂災害特別警戒区域対策を含む大規模修繕に向けた設計を行います。



観光施設整備事業

2億 6,568 万円
多言語案内板の設置や公衆トイレの修繕、屋内型Wi-Fi接続設備の整備に対する補助を行います。下水道排水設備を海岸に設置する工事を開始します。

特別会計など

531億 254 万円
前年度と比較して 11億 330 万円、2.1%増。主な理由に、介護保険事業における介護給付費の増額が挙げられます。

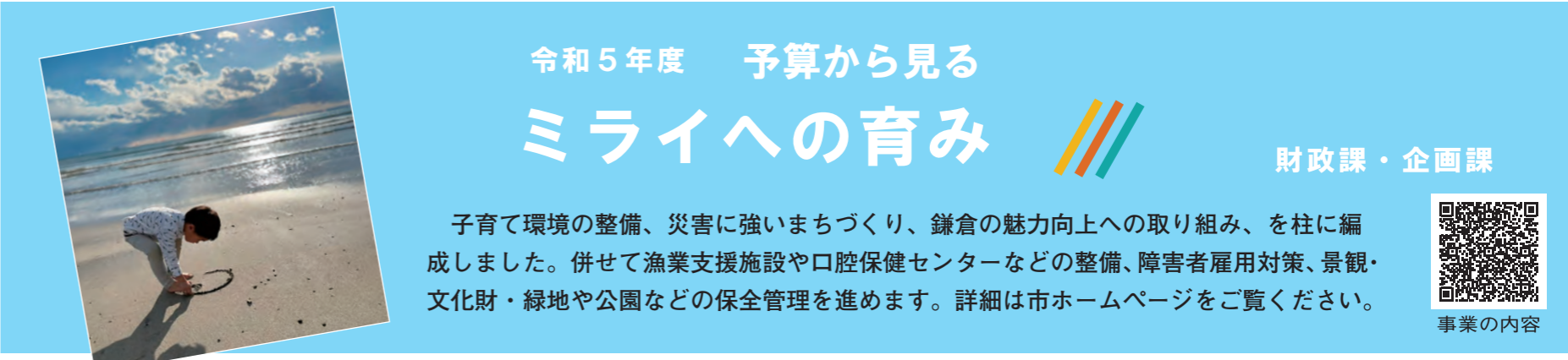
事業名	予算額 (前年度比)
大船駅東口市街地再開発事業	2,050万円 (+0.5%)
国民健康保険事業	169億9,770万円 (+1.2%)
公共用地先行取得事業	1億9,100万円 (-11.6%)
介護保険事業	189億5,060万円 (+3.4%)
後期高齢者医療事業	62億4,320万円 (+0.4%)
下水道事業	106億9,954万円 (+2.7%)
合計	531億 254万円 (+2.1%)

介護保険事業

介護が必要な高齢者が地域で安心して暮らせるよう、社会的に支える事業。本市の後期高齢者人口は増加しており、要支援・要介護認定者数が増加傾向にあることから、介護サービス量の増加を見込み、介護給付費の予算額を増額しました。

下水道事業

公衆衛生の向上、河川や海の水質保全、浸水防止を目的とした事業。市民が安心して下水道を使い続けられるよう、施設の老朽化対策や維持管理、補修更新・改築などの計画的な実施に努めています。



子育て環境の整備、災害に強いまちづくり、鎌倉の魅力向上への取り組み、を柱に編成しました。併せて漁業支援施設や口腔保健センターなどの整備、障害者雇用対策、景観・文化財・緑地や公園などの保全管理を進めます。詳細は市ホームページをご覧ください。

財政課・企画課

事業の内容

今年度の予算総額(一般会計と特別会計などを合わせたもの)は 1,198 億 6,524 万円と、前年度当初予算と比較して 7 億 600 万円、0.6% 増になりました。主な理由として、特別会計の介護保険事業における介護給付費の増額などが挙げられます。

子育て環境を 育む

子育て家庭への支援

小児医療助成事業 **7億 7,209 万円**
入・通院にかかる健康保険自己負担医療費の全額助成(食事療養負担額を除く)の対象年齢を、18歳まで拡大します(10月開始)。

母子保健事業

1億 4,782 万円
産後ケア事業の拡充や産後の配食サービスを継続実施します。新生児聴覚検査や1か月児健康診査へ補助を開始します。

公立保育所管理運営事業

3億 7,647 万円
健康や環境への意識づくりを進めるため、給食に地場産品やオーガニック食材を取り入れます。

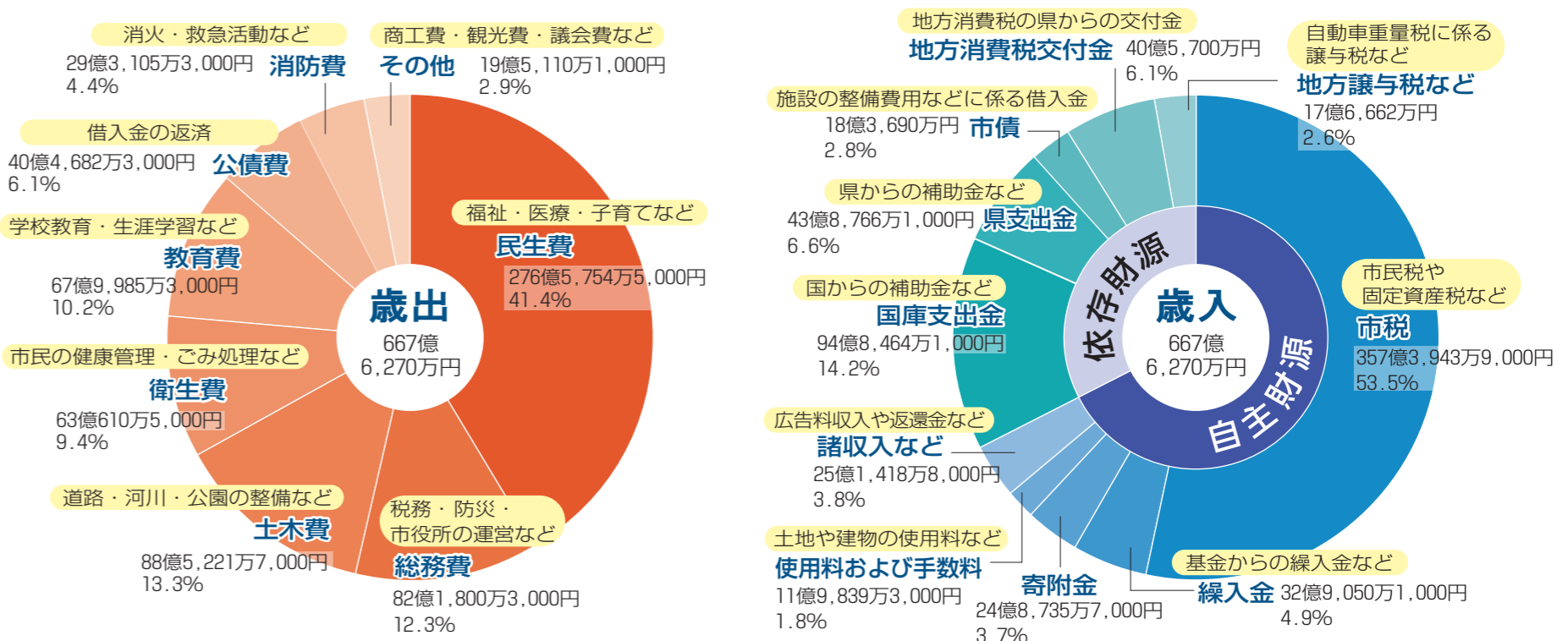
インクルーシブ公園の整備

公園維持管理事業 **6億 790 万円**
老朽化により撤去した遊具の一部を、公園施設長寿命化計画を前倒しして新たに設置します。また、障害のある子どもい子も安心して遊べる「インクルーシブ公園」を整備するなど、地域の特性や市民ニーズに対応した公園の維持管理を図ります。

一般会計

667億 6,270 万円
教育・福祉や、道路・公園の整備など、主に市の基本的な行政サービスを行う会計
過去最大規模の前年度と比較して 3 億 9,730 万円、0.6% 減となりました。主な理由に、市立小・中学校の特別教室への冷暖房設備設置やおなり子どもの家の整備の完了が挙げられます。

【予算の編成】





鎌倉市職員採用試験の特徴

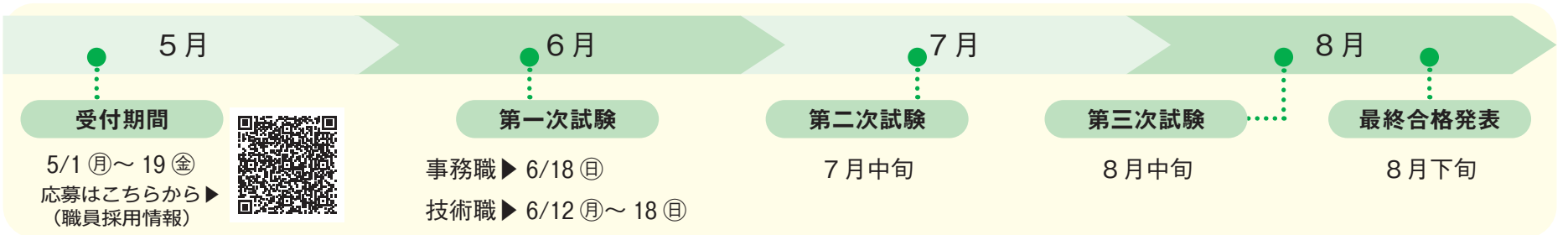
- ① **試験は人物重視!** 特別な公務員試験対策は必要ありません。
- ② **年齢枠をさらに拡大!** より幅広い年齢層の人が受験できます。
- ③ **一次試験はWebで!** 受験生の利便性を考慮しています。

【募集職種・年齢要件】

事務職	事務 A	平成8年4月2日以降に生まれた人
	事務 B	昭和45年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人
	事務(教育)	平成元年4月2日以降に生まれた人
技術職	土木 A	平成8年4月2日以降に生まれた人
	土木 B	平成元年4月2日～平成8年4月1日に生まれた人
	電気・保健師	昭和52年4月2日以降に生まれた人
	学芸員・栄養士	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、10月から勤務が可能な人

※障害のある人を対象とした採用試験あり。その他の詳細は、市ホームページの職員採用情報で確認を

【スケジュール】 高卒者(来年3月高等学校卒業予定者)を対象にした採用試験は、8月下旬を予定しています。



鎌倉ではたらく

令和5年度
職員採用試験が
始まります

職員課 人財育成担当

本市職員は、鎌倉の伝統を大切に守りつつ、常に新しい価値の創造に挑戦し続け、より魅力あふれる鎌倉を次の時代に引き継ぎようとしています。
変化が激しく先行きが不透明な今だからこそ、時代の変化に敏感に感じ取り、これからの鎌倉を共創する熱い気持ちを持って、チャレンジする仲間を待っています！

鎌倉市長 松尾 崇

こんな仕事をしています!

入庁後2年目の職員に、仕事内容や職場の雰囲気、日々感じていることなどを聞いてみました。

職員を支え、市民サービスにつなげたい



職員課・奥田職員

職員の環境を整える福利厚生などを担当しています。この仕事は、職員の仕事のパフォーマンス向上につながり、それがより良い市民サービスに反映されると思っています。作業で困ったことがあると、周りの先輩が声を掛けてくれる温かい職場です。この魅力あるまち・鎌倉で、皆さんと働けるのを楽しみにしています。

自分の仕事がまちを整える実感

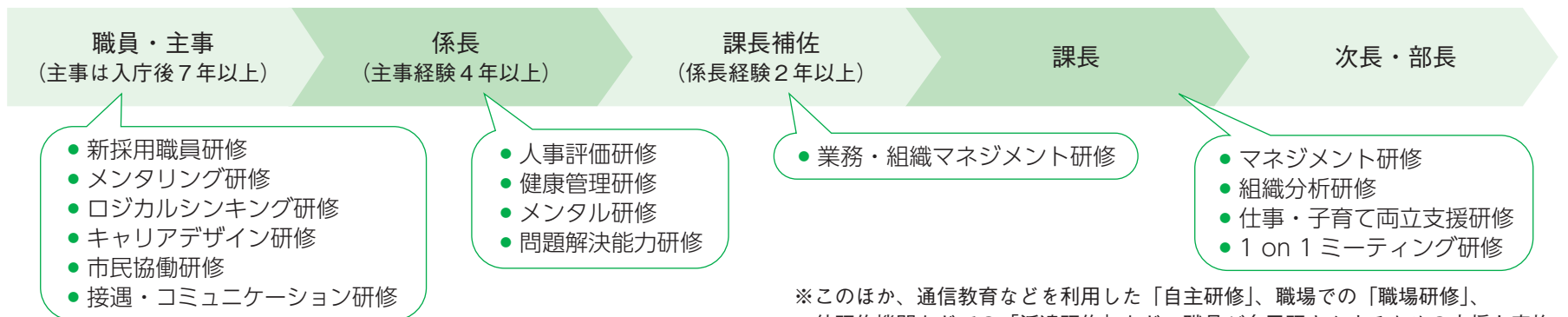


道路課・神田職員

道路の舗装や橋の工事に関する業務を行っています。土木工事は形に残る仕事です。自分が設計・積算したものが、目に見える形でまちの役に立っていることにやりがいを感じています。市民の方から感謝の言葉をいただくときが一番うれしく、もっと頑張ろうと思います。ぜひ、鎌倉市で一緒に働きましょう!

人財を育成しています!

入庁後どのようにステップアップしていくのか、そのキャリアイメージ(大学新卒の一例)を紹介します。職員は階層に応じて、職務に必要な研修を受講します。



※このほか、通信教育などを利用した「自主研修」、職場での「職場研修」、他研修機関などでの「派遣研修」など、職員が自己研さんするための支援も実施

会計年度任用職員

ウェブプランナー募集

そのほか
現在募集中の
会計年度任用職員は
こちらから!



【職務内容】

市ホームページの制作・管理、運用サポート、分析など

【応募資格】

CMS(コンテンツマネジメントシステム)を用いた法人または団体のホームページ制作経験とHTML・CSS・PHPのコーディング経験があり、SNSなどの情報発信や動画編集、Googleアナリティクスの分析ができる人

【募集人数】

1人

【勤務条件】

1日7時間で、月14日以内

【報酬額】

時給1,600円(交通費別途支給)

【申し込み】

履歴書を5/12(必着)までに、郵送か直接広報課(本庁舎2階、☎61-3867)へ。履歴書は返却しません。

新たに1件が市指定文化財に

市内の文化財のうち、歴史的・芸術的に価値が特に高いものを「市指定文化財」に指定しています。このたび、新たに1件を指定しましたので紹介します(総数329件)。

文化財課 ☎61-3857

古文書

紙本淡彩

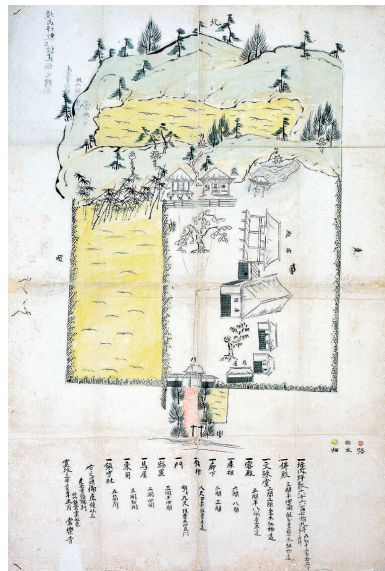
常楽寺境内絵図

一幅

本資料は、寛政3年(1791)に作成された、常楽寺の境内絵図です(写真)。

前年に江戸幕府が建長寺へ、境内の伽藍や坪数を示した絵図を提出するよう命じたことに対し、本山の建長寺が、常楽寺をはじめとした末寺分の境内絵図群を取りまとめて幕府に提出した際、常楽寺に残された控えと考えられます。

絵図には、南側から水路を渡り冠木門を入って正面に門、門を右手に馬屋・東司(寺院の廁)・物置を描きます。裏手の山中には複数の鎮守社や石造物が配されており、仏殿裏の池の脇には鐘楼が描かれています。仏殿の裏手には五輪塔が描かれ、北条泰時墓と伝わる石塔の位置と一致します。



など樹木を写実的に描き分けており、特に境内中央の仏殿と文殊堂の前には、開山のお手植えと伝わる大銀杏が象徴的に描かれています。

本絵図は、寛政年間の常楽寺境内の様子が分かる貴重な資料です。
(常楽寺蔵・通常非公開)

私たちと文化財

294

発掘調査の成果を紹介

3月に『鎌倉の埋蔵文化財26』を刊行しました。これは、市内で行われた発掘調査の概要をカラー写真で紹介している冊子です。同書では、令和3年度に市内で行われた4遺跡5地点を紹介しています。

【①武蔵大路周辺遺跡(扇ガ谷三丁目)】

国指定史跡・亀ヶ谷坂の扇ヶ谷からの登り口に当たります。鎌倉時代中頃(室町時代(13世紀中頃)~15世紀)の10面にも及ぶ生活の跡が見つかり、道路と推定される遺構や石積み溝などが発見されました(写真)。

【②若宮大路周辺遺跡群(雪ノ下一丁目)】

川喜多映画記念館の南側に当たります。鎌倉時代後期の地層からは漆の付いた篋や漆を漉した布、漆をこねるのに用いた玉石、漆の表面を研ぐのに用いられた砥石など、漆器制作の道具がまとまって出土しています。



具、お茶に用いる天目茶碗や茶入れなど、高価な中国製陶磁器が出土しています。

【③若宮大路周辺遺跡群(大町一丁目)】

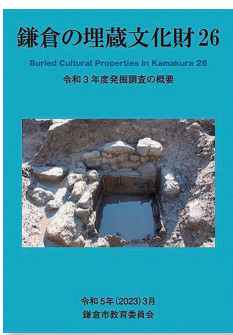
夷堂橋の南側で滑川と小町大路に挟まれた場所です。鎌倉時代後期(13世紀後半~14世紀前半)の切石敷きや板壁の残る半地下式の倉庫が発見され、物流の拠点を示す遺構と考えられています。

【④北条時房・顕時邸跡(雪ノ下一丁目)】

鉄井の隣接地です。鎌倉時代初期(江戸時代(12世紀後半)~17世紀)にわたる多数の生活の跡が見つかりました。土留めに用いられた板には傘・男の人・馬の絵などが描かれていました。

【⑤甘繩神社遺跡(長谷一丁目)】

鎌倉文学館の隣接地です。古代と中世の遺跡が発見されています。



『鎌倉の埋蔵文化財』は文化財課(鎌倉水道営業所庁舎2階)でバックナンバーも含め、無料で配布しています。また、市ホームページでも公開しています。

【文化財課】

ご存じですか「ほじょ犬」



障害のある人のパートナー

「ほじょ犬」は、目や耳、手足に障害のある人が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。

【盲導犬】

目の見えない・見えにくい人が安全に歩行できるように人がサポートします。障害物を避けたり、立ち止まって曲がり角や段差を教えたりします。ハーネス(胴輪)を付け、「盲導犬」と表示しています。

【介助犬】

手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。物を拾って渡したり、指示したものを持ってきたり、脱衣の介助などを行います。「介助犬」と表示しています。

【聴導犬】

耳の聞こえない・聞こえにくい人に、必要な生活音を知らせます。玄関チャイム音、メールやファクスなどの着信音、赤ちゃんの泣

き声、車のクラクションなどを聞き分け教えます。「聴導犬」と表示しています。

5/22は「ほじょ犬の日」

平成14年のこの日に「身体障害者補助犬法」が成立し、以降5月22日を「ほじょ犬の日」としています。ほじょ犬はこの法に基づき、訓練・認定され、ほじょ犬ユーザーは獣医師の指導を受けながらほじょ犬の衛生・行動管理を行い、健康と清潔を保っています。

同伴の受け入れは義務

お店や公共施設などは、ほじょ犬の同伴を受け入れる義務があります。ほじょ犬の受け入れ拒否は犬の拒否ではなく、一緒にいるユーザーがその施設を利用することを拒否することになります。



ほじょ犬はスーパーも入店できます



身体障害者補助犬啓発のための「ほじょ犬マーク」

市民がお互いを尊重し合うことができる社会の実現に向けて

市では、視覚障害や聴覚障害などの有無にかかわらず、情報取得やコミュニケーションを円滑に行えるよう、それらの手段を多種多様化することを、「視覚障害者及び聴覚障害者等の情報取得等の手段についての選択の機会の確保に関する条例」で定めています(令和3年制定)。その手段とは、ほじょ犬(身体障害者補助犬)のほか、手話・触覚を使った手話・認識が容易な文字の表示・点字・筆記・音声・平易な言葉・朗読などがあります。

障害のある人が日々の暮らしをよりよく過ごせるよう、皆様のご理解をお願いします。

ほじょ犬はそっと見守って

ユーザーはほじょ犬とともにさまざまな交通機関や施設などを利用します。ほじょ犬はユーザーの指示がとて大切なので、街中でほじょ犬を見つけても、話し掛けたり、触ったり、食べ物を与えたりなどの気を引く行為は避けましょう。また、ユーザーが困っている様子であれば、声掛けをお願いします。

障害福祉課 ☎61局3975
FAX 25局1443



これまでの延長線ではなく 1.5歩先の未来で活躍する施設って?

連載2 「図書館・学習センター」

こんな図書館があったらいいな

「ジャングルみたいに葉っぱがいっぱいおもしろいところの図書館」「ゴロゴロしながら本が読める」「本だながすべり台になってる」「ボードゲームや食堂があるといいな」

鎌倉市図書館では昨年、これからの図書館の在り方について市民のニーズやサービス状況などを知るため、アンケートを実施しました。大人854件、子ども100件、たくさんのお返事をいただきました。冒頭は子どもたちからの「あったらいいな」のアイデアです。

学習センターの利用率

学習センターでも令和3年度に、利用に関するアンケートを実施しました。回答者のうち、なんと半数以上(54%)が学習センターを利用しています。改善点として「参加してみたいと思える企画を」という意見のほか、「落ち着いて、気楽にロビーで過ごせるように」「多世代が自由に集まれる場所になるように」とい

う意見が目立ちました。実は図書館でも、「ちょっと休憩の場所として」「自習・ワーキングスペースとして」使いたいたいの回答が寄せられました。図書館・学習センターそれぞれが本来持つ役割だけでなく、さまざまな用途に合わせて気軽に立ち寄れる場所が求められています。それが実現できるといいな。

みんなが集う場所へ

ところで、図書館アンケートの結果からもう一つ、興味深い傾向が見えてきました。こちらは大人の回答です。「市内の大学の研究者から、素人にも分かる研究報告が聞ける」「プロの朗読が楽しめる」「より豊かな時間を過ごせる場所」——これらは生涯学習につながる提案です。もし、図書館と学習センターの機能が組み合わさったら、もっとたくさんの人が利用したくなるかもしれません。さらに、子どもたちがワクワクするようなアイデアが加わったら、これまでにない場所がまちに生まれることではないでしょうか。

今、市役所の移転や深沢のまちづくりなど、老朽化に伴う施設更新の検討が進んでいます。皆さんは、次の時代の図書館や学習センターはどんな「場所」であってほしいのでしょうか。

【中央図書館・生涯学習課 広報課】



地域共生課 暮らしと福祉の相談担当

「まちにこんな場所があればよいのに」「他のまちではこんなこともできているのに」——新しい時代の公共施設について、気軽におしゃべりしながら「あったらいいな」の声を伺う会を催します。ご参加、お待ちしております!

申込不要

お子さん連れOK!



詳しくは▶

- テーマ 「学ぶことと図書館・学習センターの“あさって”」
5/30 13:30 岡本町内会館
5/20 10:00 オンライン開催
テーマ 「身を守ることと消防施設の“あさって”」
5/13 10:00 放課後子どもひろばふじづか
5/14 10:00 七里ガ浜町内会館
5/14 13:30 材木座公会堂
5/20 13:30 オンライン開催
テーマ 「運動だけじゃない グラウンドやスポーツ施設の“あさって”」
5/3 10:00 大船町内会館
5/8 10:00 オンライン開催
5/13 13:30 放課後子どもひろばふかさわ

5/27(土) 10:00~16:00 市役所 家族や友達と出かけよう! 市街地整備課 庁舎整備担当



1日限りのイベント「ONE DAY PLAY PARK」を開催します。青空の下、飲み物片手に本を読んだり、探検したり……!?

親子で遊べる広場や 庁舎内探検ツアー、 キッチンカーなどを予定しています!



※雨天時は28日に順延

5月の市民相談

- 要予約(随時) / 要予約(1週間前の8:30から受け付け。受付日が祝・休日に当たる場合は、その前開庁日から予約可)
場所※がついている相談は原則面談ですが、予約の上、電話での相談も可
どこに相談していいかわからない場合は、暮らしと福祉の相談窓口(61-3864)へ

就職・労働

Table with 2 columns: 労働相談, メール労働相談, 働く人のメンタルヘルス相談, 就職支援相談, 経営相談

子ども・家庭

Table with 2 columns: こどもと家庭の相談室, ひとり親家庭の相談, ネウボラすくすく

福祉

Table with 2 columns: 成年後見専門相談, 障害福祉相談, 障害者就労相談, 生活困窮相談, ひきこもり等相談

行政・法律

Table with 2 columns: 行政相談, 法律相談, 税務相談, 司法書士相談, 行政書士相談

土地・建物

Table with 2 columns: 建築の紛争予防等に関する相談, 不動産相談, マンション管理相談, 窓口耐震相談

人権・女性

Table with 2 columns: 人権相談, 女性相談, 女性のための法律相談

消費生活

Table with 2 columns: 消費生活相談

市民活動

Table with 2 columns: ボランティア・市民活動相談

鎌倉市役所 平日8:30~17:00

電話 0467-23-3000 (代表)
ファクス 0467-23-8700 (担当課・件名を明記)



市役所への郵送物は、郵便番号(〒248-8686)と宛名(鎌倉市役所・〇〇課)で届きます

鎌倉市 ホームページ



e-kanagawa 電子申請



令和5年4月1日現在

人口: 171,914人 前月比 +102人

世帯数: 76,979世帯 前月比 +203世帯



アプリ「マチイロ」で広報かまくらが読めます



R70 古紙パルプ配合率70% 再生紙を使用

※令和2年国勢調査結果(確定値)に基づく推計